

1. 【県北】大学生×ふくしま県北魅力体験プロジェクト

予算額（10,000千円）

県北地域の課題

- 県北管内は、転出超過が続いているが、特に就職期の若い世代（20～24歳）の転出割合が高止まりしている。
- 県北管内への移住者数が令和6年度も過去最多（662人）を更新しているが、増加幅が小さくなっている。

新規・一部新規 **継続**

ひと・暮らし・しごと **人の流れ**

連携・共創の視点及び取組の独自性

産・官・学・金・労・言・士

- 若者の視点を反映させたツアーを構築し、首都圏等から人を呼び込む。
- 大学生が県北地域の魅力に触れ、地域プレイヤー等と交流することで、県北地域の理解促進及び愛着形成につなげる。

＜アウトプット目標値＞
ツアー参加者：24人
運営サポーターズ：15人

取組の内容

ふくしま県北魅力体験ツアー

運営サポーターズ

体験ツアーのスタッフとして運営側から参加し、体験ツアーの企画・立案に若者の視点を反映させる。

対象▶管内大学生

人数▶15名程度

内容▶事前WS開催

▶企画・立案

▶ツアー同行

▶地域との交流

▶SNS情報発信



反映

体験ツアー

本県へ移住を検討している方等を対象に県北の魅力や暮らし・働き方を体験し、地域で活躍している方との交流の機会を設ける1泊2日のツアーを実施する。

対象▶首都圏等在住者

▶本県に興味・関心がある

県外在住者

人数▶24名程度

内容▶管内8市町村

▶サポーターズも参加・交流



＜大学生作成のショート動画＞

- SNSでの情報発信**
- ▶当日の様子を運営サポーターズが撮影
 - ▶SNSで発信

取組のポイント

- 1 「大学生ならではの」の自由な発想を最大限引き出す
- 2 大学生の感性をいかして県北地域に「新しい光」を当てる
- 3 「県北ならではの」の季節感を体験する機会の創出

当事業で目指す姿

ツアー参加者の県北管内への興味・関心を高めることで関係人口の拡大、移住者の増加を図るとともに、大学生が地域の魅力に触れることで、管内への定着・還流につなげる。

